

県内主婦チーム3位

韓国のソフトテニス大会

新居浜・今治・松山の4人

韓国でこのほど開かれた「全国生活体育大祝典」のソフトテニス全国大会に県内の主婦4人が日本代表として

出場し、40代女性の部で見事3位に輝いた。40代女性の部には、韓国選抜6チームのほか、外務省の「日韓共同未来プロジェクト」の一環で招待された愛媛、岐阜両県の各1チームが出場した。愛媛のメンバーは、新居浜市の丹下真理さん(45)、今治市の丹下智子さん(48)と沖石美幸さん(41)、松山市の中村敏子さん(48)。大会は2ペアの団体戦で、勝敗がつかないれば新たに双方1ペアをつくり対戦した。愛媛



は4チームでの予選リーグを全て2-0で勝ち、1位通過。決勝トーナメントの準決勝で1-2で敗れた。

韓国の全国生活体育大祝典のソフトテニス全国大会で3位となった愛媛県チーム

韓国の大田広域市に0-1で敗れた。4人とも韓国選手とは初対戦で「試合の組み立て方が日本と違い勉強になった」と前向き。「出場できたのは家族や周囲の支えのおかげ。ほかがつくほどテニスが好きで、これからも楽しんで続ける」と笑顔で語った。チームはメンバーを若干変更し、同業の一環で9月に岐阜県で開かれる「日本スポーツマスターズ2019ぎふ清流大会」にも出場する。(藤村成悟)